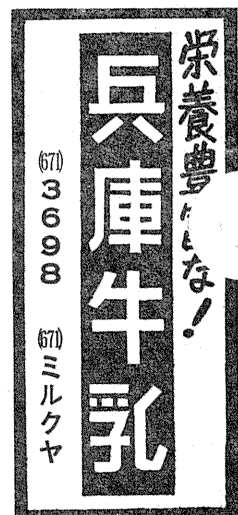




発行所 神戸市食品衛生協会 神戸市生田区加納町6丁目 神戸市衛生局公衆衛生課内 電話0783181・内線2941 (題字は井尻助役書)



73698 73ミルケヤ

新年にあたり

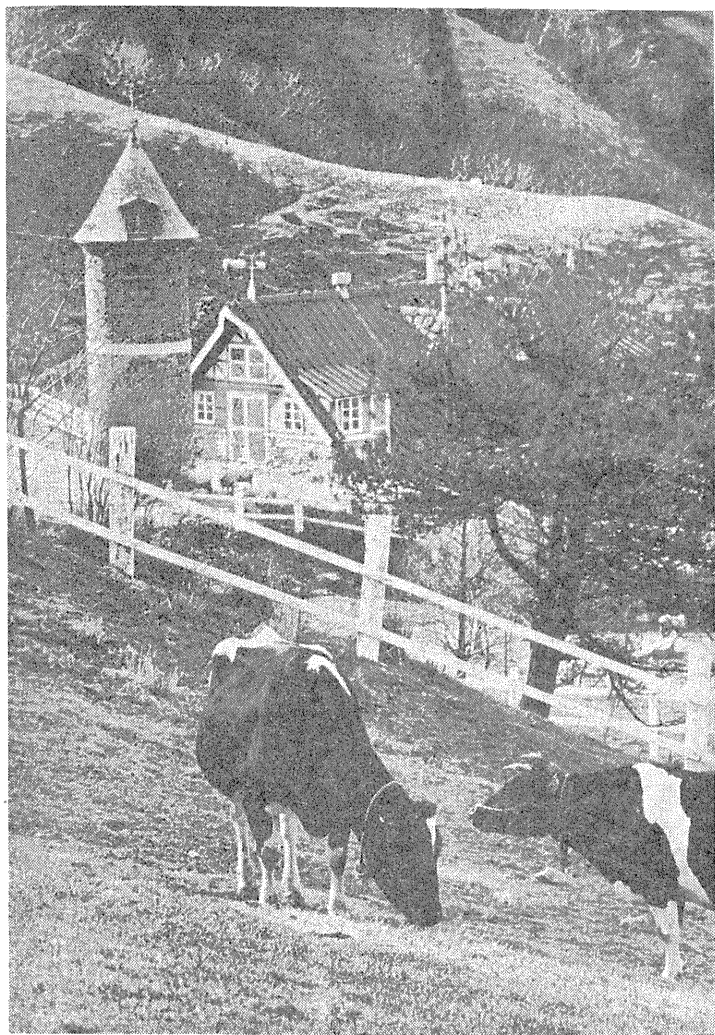
神戸市長 宮崎辰雄



神戸市食品衛生協会の皆さん、明けましておめでとうございます。昭和四十八年の輝やかしい新春を迎えられ心からお慶び申し上げます。平素は神戸市政に深いご理解とご

協力を賜わり深く感謝いたしております。 昨年は永年の願望でありました日中国交も回復され、また日本経済は依然として大幅な成長を遂げ、まことに喜ばしい限りです。しかしながら経済の高度成長の蔭にもたらされた種々の環境汚染と破壊がもはや放置できないものとなり、四日市裁判等いわゆる公害裁判にもみられます。さらに、これらに対する企業や行政の社会的責任の追求も

一段ときびしいものとなりました。 私は市長就任以来「幸せなそして豊かな明日をひらく市政」を基本姿勢とし、努力を重ねてまいりました。が、昨年六月、ストックホルムで開かれた国連の人間環境会議に日本政府代表団の顧問として出席し、世界の代表者と種々討議を重ねました結果、今こそ地球の汚染防止、自然保護は人類の大きな課題であることと痛感いたしました。そ



神戸市食品衛生協会会長 若林与左衛門

新年のあいさつ

こで本市におきましては、早速「神戸市民の環境をまもる条例」を制定する一方、よりよい人間環境の確保をめざして「人間環境都市宣言」を行ない、海と山

に囲まれたこの美しい神戸を日本で一番住みよい、そして働きよい街にすべく精魂を傾ける決意をいたしました。 これを実施するにあたり

皆様あけましておめでとうございます。 昨年来、日本は政治、経済において大きな変革があり、正に曲り角にあるといえます。 政治においては田中内閣の成立と共に日中国交の回復が行なわれ、経済においては、一昨年の円切り上げにもかかわらず、我が国の国際収支は堅調を続け、世界各国から強い批判をうけるという状態であり、一にも二にも働いて輸出で儲けるという日本から、世界と共に栄え、人民の幸福に協力するという福祉国家へと転換をしなければならぬことになりました。即ち我が国は輸入の障壁をできる限りはぐし、物資の輸入を自由にし、各国の経済を豊かにすることを考えなければならぬこととなりました。さらに日中国交の回復、ベトナムの終戦等東南アジアとの経済交流が今後ますます緊密となりましょう。この方面は鉱物資源は沢山眠っていることでは、これが開放は急なことにはいかず、まず農・水産物の輸入が多くなるのではなからう

かと思えます。 すでに魚類、果物、野菜、農産加工食品(例えば梅干、ジャム)等沢山のものが輸入されているのです。神戸はその第一関門です。戦後しばらくは横浜に一位を譲っていた神戸港の貿易の交易増加によって大いに賑わうでしょう。 神戸市の食品業界はその輸入食品の関門としてほんとうに清純なものを扱い消費者の台所に供給しなければなりません。又、市内における流通部門、飲食店関係も衛生に注意し、扱う材料は清純であることは申すに及ばず、流通過程や調理の廃棄物に至るまで、綿密な注意のもとに、いわゆる公書のないよう注意して、神戸市の環境衛生を立派に仕上げたいと存じます。 本年は、当協会も十周年を迎えることとなります。皆様と共に一層その業績を上げ、次の一歩を踏み出したいと存じます。 一層のご協力を願います。

新年のごあいさつ

神戸市衛生局長 梶木豊二



神戸市食品衛生協会の皆さん、明けましておめでとうございます。

食品衛生行政に対する平素のご協力とご支援を深く感謝いたしますとともに、皆さんの本年のご多幸をお祈り申し上げます。

幸い、昨年は食品による大きな事故もなく、これもすべて皆さまのおかげと感謝しております。

さて近年、水質の汚濁、大気汚染など都市生活の複雑化にともない、疾病構造も、従来の伝染病などの細菌性疾患から大きく変化しており、環境衛生、食品衛生が市民生活の上でますます重要性を加えてまいりました。

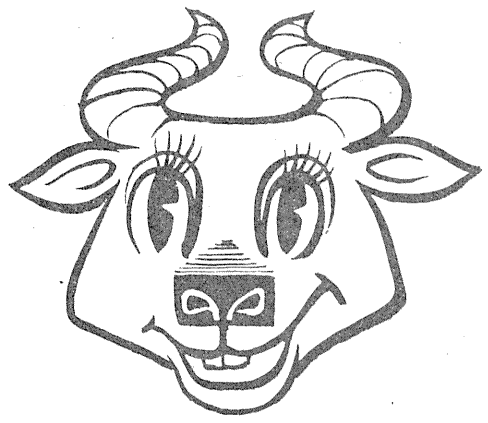
申すまでもなく、食品は生命の保持に欠く事のできないものであり、何よりも「安全」でなければなりません。しかし、食品や母乳

などから検出され、人への慢性中毒、幼児への影響が心配されている毒物、特にPCB、残留農薬、カビ毒等食品の安全性を脅かす要因もますます多様化してきており、市民の食品に対する関心と安全性に対する要望も一段と高まっていることは、ご承知のとおりです。

昨年は十五年ぶりに食品衛生法の大幅な改正が行なわれ、安全性に疑いのある食品の規制の強化、自主管理等営業責任の強化、消費者擁護の立場から、誇大な表示や広告までも規制される事となり、今後ますます食品の安全性に対する業界の自主管理と社会的責任が重大となってまいりました。

今後いっそう食生活の安全と衛生を守るための、監視体制の強化および食品検査機構の整備等市民の協力を図りながら強力な食品衛生行政を推進してまいりたいと考えておりますので、業界の皆さん方も、従来にましまして一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年 謹賀



ホンカツ

コーベ三宮 ムサシ

でんわ (078) 331-3771 321-0634~5



(株) カネカフード

本社・工場 神戸市兵庫区吉田町1丁目32 TEL (078) 651-1400

昭和四十七年度 厚生大臣 日食協会長 表彰

昭和四十七年度食品衛生功労者並びに食品衛生優良施設の表彰式が、昨年十一月一日、東京目黒「椿山荘」において農林大臣・衆参両院議員・全国知事会々長・主婦連合会々長・他多数の来賓をむかえ盛大に挙行された。

表彰に先立ち厚生省浦田環境衛生局長、日本食品衛生協会外口理事長よりそれぞれ選考経過報告があった後、塩見厚生大臣、足立日本食品衛生協会々長より表彰状が受賞者にそれぞれ授与された。当日神戸市関係で晴れの表彰を受けられた方々は次のとおりである。

食品衛生功労者

○厚生大臣賞

- 神戸市食品衛生協会 常任理事 支所長 東灘支所 (故)大河内 正次
- 神戸市食品衛生協会 理事 長田支所 多田 宇市
- 神戸市食品衛生協会 理事 鈴木 祥允

○日食協会賞

- 神戸市食品衛生協会 理事 副会長 溝口 源太郎
- 神戸市食品衛生協会 理事 長田支所 西山 雅庸
- 神戸市食品衛生協会 理事 須磨支所 藤本 九四郎

食品衛生優良施設

○厚生大臣賞

- 株式会社とんかつ武蔵 代表取締役 川 飛 満
- 株式会社カネカフード 代表取締役 山 田 恭二
- 株式会社文明堂垂水工場 代表取締役 浅 木 トミ子
- 株式会社 取締役社長 沢の鶴株式会社 西 村 泰治

○日本食品衛生協会長感謝状

- 食品衛生行政担当官 須磨保健所衛生課長 根 岸 哲夫
- 公衆衛生課食品衛生係長 今 田 出夫



年度食品衛生功労者・優良施設表彰式
主催 厚生省・社団法人日本食品衛生協会

受彰のよろこび

長田支所
多田 宇一



皆様明けましておめでと
うございます。
ご健勝でご発展のことと
お慶び申し上げます。

去る十一月一日日本食品衛生協会創立十七周年記念日に食品衛生功労者として或いは優良施設として厚生大臣並びに日本食品衛生協会長から私共に対し栄ある表彰を受けまして、誠に身に余る光栄と只々感激に堪えない次第であります。予期しない事でもあり、面はゆい感もいたしますが、偏へに先輩諸氏や皆様方のご支援によるものであり、深く感謝いたします。この受賞の感激を新にして今後共皆様方のご協力を得まして我々ともに手を携へ微力ながら食品衛生向上のため、一層の努力を尽したいと考えております。

ご承知のように我国は経

受賞のよろこび

株式会社とんかつ武蔵
代表取締役 川 飛 満 祐

明けましておめでとうございませう。
小店創業以来三十三年、去る昭和四十二年十二月に現在の店舗を新築致しました。おお客様方のお引立に依ることと感謝致しております。

その間、店内衛生設備に關しましては、いつもご指導に當られる保健所の監視員の皆様や協会役員諸兄の

親切なお言葉に助けられて何とか衛生管理をより一層良くすることが、お客様への蔭のサービスであると思ひ、おお客様方共々努力し工夫改良に邁進してまいりました。

このたび関係官庁並に協会役員の皆様方の御推挙に依りまして数多いお店の中から私共が、昭和四十七年度食品衛生優良施設に推選

され、去る十一月一日東京目黒椿山荘に於て栄ある厚生大臣賞を受賞する光栄に浴しました。

過去に於ては四十五年食品衛生協会長賞を受け続いでいる重なる榮譽に従業員一同感謝致して居りますと同時に責任の重大さを痛感し今後益々精進努力をする考でございます。

衛生管理設備の改善はおお客様方の安心感と明日への健康への一助にもなる事と思われまふ。今後は責任の重大性を考へ一層努力致す心算でございますが皆様方もお御指導御鞭撻の程をお願い申し上げます。受賞の喜びとお礼にさせていただきます。

神戸市食品衛生協会

支所だより

東灘支所

食品衛生法の改正、消費者運動等により、もみにもまたれた昭和四十七年、当支所では、基本的な、地道な活動に特に力を入れ、食品衛生思想の普及・向上につとめました。

特に講習会の開催については、単に協会の衛生教育のみに止らず、消費者に対して「食品衛生を正しく理解」するよう、その啓蒙に努力しました。

今後とも、公衆衛生と各種業界及び消費者の接点として、この努力を積み重ねていきたいと思います。

一、「受賞」

前支所長大河内正次氏、十一月一日、食品衛生功労者として厚生大臣より表彰されました。

二、「講習会」
三月二十三日 本高砂屋の新入社員に対し「食品衛生と手洗について」

六月十二日 タイエー東灘地区各店従業員に対し「食品の保存基準と夏期の衛生について」

七月三日 本庄地区消費

二、「講習会」

十一月二十八日 本山第三小学校P・T・Aに對し「食品公害について」

十一月十四日 岡本・本山婦人会婦人教室において、「食品公害(残留農薬・P・C・B)について」

十一月二十八日 本山第三小学校P・T・Aに對し「食品公害について」

三、「計報」

前支所長大河内正次氏には十月六日永眠されました。四十六年五月に支所長になられ、これからの活躍が大いに期待されていただけに、まことに惜しい次第です。

故人の遺徳を長くしのびたいと思ひます。

四、「移動」

十一月十一日の臨時總會を保健所で開催し、増田厄治郎氏が前支所長の残存期間の支所長に推

灘支所

せんされました。

なお、本年の支所活動としては、新規業者組合の結成と、協会加入への勧誘、各種見学会の開催等協会員の知識・技術の向上に、一層の努力をする所存です。

一、優良施設

(1) 保健所長表彰 (昭和四十七年三月) 管内二十九施設が表彰され、これらに対して副賞を贈呈した。

(2) 市長、市協会長表彰 (昭和四十七年六月) 当、支所から功労者、優良施設として、次の方々、施設が表彰を受けた。

ア、食品衛生功労者 大川武一(市長表彰) 堀 鹿三 (市食協会長表彰)

イ、優良施設 船引三男(〃) 沢の鶴株式会社 (市長表彰) 忠勇株式会社

二、講習会

(1) 菓子製造業従業員 (三月)

(2) めん類製造業 (四月)

(3) そうざい製造業 (五月)

(4) 豆腐製造業 (八月)

(5) 洋生菓子製造業 (十月)

三、啓蒙

光陰矢の如しと申します。早いもので当協会も創立より八度目の新年を迎えました。おかげをもちまして協会の事業内容も、年を追って充実してまいりましたが、これも会員皆様のご理解と、ご協力によるもので、年頭にあたり厚く御礼申し上げます。

その間、葦合保健所所長も中村良三、中村温、小西寛、加藤香子の各先生が交代にわたり、それぞれ業績を残して行かれましたが、一向にうだつの上らぬま、に据置れているのが協会長でございます。本人も精進してやっております。心算ですが、何しろ重点施設が予防であるだけに、励めば励むほど、何んにも無しという誠にやり甲斐のあるような、無いようなおもしろい協会として、事が出来(しゆつた)いたしますとその日に首がチヨン、一年中無事平穩で、田舎の祭同様に何んにも無いのが、最大の功勞というわけです。

それだけに側で見ていて保健所職員の方達の目立たぬ努力が良く解ります。保健所の皆さんご苦勞さんと感謝の意を表すると共

灘の清酒
※ 澤之鶴
沢の鶴株式会社

HAPPY NEW YEAR
謹賀新年
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

ナイトクラブ・レストラン
北野クラブ
神戸市生田区北野町1-64
TEL (078) 231-2251

レストラン
ドンドラドンドラ
神戸市生田区京町77-1 (神栄ビル)
TEL (078) 331-2200

に、会員各自も中毒防止には万全を期さねばなりません。さて、昨年の事業として、優良施設の表彰推薦は例年のとおりで、工場施設の見学は三月に、お菓子のコトブキ武庫川工場へお邪魔しての勉強、会員懇親会には有馬の出湯で親交を温めました。又、重点目標の食中毒予防のために小売市場四ヶ所と菓子製造業外三業種の立入指導が実施されました。

本年も食中毒防止を重点に諸事業を推進してゆきたい。一層のご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

重合食品衛生協会
井筒 幸夫

生田支所

説明をしておめでたうございます。昨年は公害、ゴミ問題、P・C・B汚染といった環境問題で明け暮れた一年では、健康でうらかな新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

さて、昨年一カ年の生田支所の活動状況をふりかえって見ますと、年度当初に計画していましたが、各種の事業を思うように推進していかず、会員各位のご期待に十分こたえられなかったことが出来なかつたことを最初に詫言ひ申し上げます。しかし、五月三日には第九回支所の支部総会も無事に終了することができ、しかも加入会員が六十五団体に及び、支所にまで発展してまいりましたことを報告させていただきます。

兵庫支所

昭和四十七年六月九日兵庫保健所四階ホールにおいて、兵庫食品衛生協会第二十回定時総会を開催。役員改選期にあたり、つぎのとおり新役員が選出されました。

- 会長 小山五一
- 副会長 千田三郎
- 山本忠治 丹羽菊重
- 会計理事 高沢源吉
- 常任理事 本条久二
- 上川末光 畑末 勇
- 町矢次郎 村上重雄
- 久本茂 木下大助
- 下浦敏博 堀江喜六
- 監事 橋本幸雄
- 金野 昇 十六名

昭和四十七年度兵庫食品衛生協会の事業について、主なものはつぎのとおりです。

一、流水式手洗消毒設備の導入

二、「食品衛生の日」の推進

三、各小売市場の営業者、従事者に毎月十日「食品衛生の日」の胸章着用は実施しておりますが、本年度は事務局が胸章を二、〇〇〇枚購入、各小

売市場へ配布し、全従事者着用の確保をはかるとともに、消費生活買物パトロールと併せて食品の衛生的な取扱と設備改善の推進と啓蒙をはかっております。

三、各種講習会の開催

(一) 衛生局、神食協主催の講習会

① 調理師試験に関する準備講習会

兵庫支所受講者 二四名

② 仕出し弁当調整所の従業者に対する特別講習会

兵庫支所受講者 四三名

(二) アイスクリーム類(ソフトクリーム)の衛生講習会

二回開催

③ 兵庫支所受講者 二三名

(三) ふぐ調理に関する特別講習会

兵庫支所受講者 一八名

(四) 保健所、食協主催の講習会

① 牛乳の衛生(講話・映画)

健乳舎牧場 三〇名

② 食中毒、伝染病の予防について

調理従事者に対し、手の汚染(手型)実地検査

有馬旅館組合 二二〇名

③ 添加物使用上の注意について

兵庫菓子工業組合 六〇名

④ 家庭における食品衛生について

ゴキブリ百科、細菌への挑戦

中道小学校教育友会、家庭教育学級四〇名

⑤ 手の汚染(手型)実地検査

三〇名

⑥ ナイチ、食品従事者講習会

有馬ランドホテル 一五〇名

(三) 優良施設の指導育成

① 四十六年度保健所長表彰

木下食品工業株式会社 外三十六施設

特別表彰二十年連続

保健所長表彰

つちり明石屋 株式会社春陽軒

特別表彰二十年連続保健所長表彰

御所坊旅館

以上が昭和四十七年度の主な事業でございます。食品衛生の向上、発展のために、今後ともよろしくお願ひいたします。

長田支所

昭和四十一年から実施している「毎月十日は食品衛生の日」の行事を、(業者代表)食品衛生協会役員、(区振興職員及び保健所員)と三班編成とし、区内の十六の市場を巡回監視し、その後検査を実施し、討議された意見を各市場会長あて連絡し、改善の一助としております。すこしばしばはありますが、市場の衛生状況は向上しております。

二、六月十日、神戸市食品衛生協会総会において、食品衛生功労者として西山雅庸氏が市長表彰、西村利治氏、山本吉吉氏が協会長表彰を受賞され、松山吉、若松製菓所(以上優良施設として)、長田鮮魚親睦会(優秀団体として)、小笠原茂光他七名(優良従業者として)が、それぞれ神戸市食品衛生協会長表彰を受けられました。

三、十一月一日食品衛生功労者として多田宇市氏が厚生大臣表彰、西山雅庸氏が日本食品衛生協会会長表彰を受賞されました。

四、食品衛生の向上をはかると共に、保健所許可調査時における調査の協力、関係業界の自主的協力により円滑に推進するた「飲食店、喫茶店の営業許可申請書」を「食品衛生の日」の胸章着用は実施しておりますが、本年度は事務局が胸章を二、〇〇〇枚購入、各小

区内の仕出しべんととう製造業者および集団給食施設(計二〇施設)に対し、リーフレットを送付し、多数の購入申し込みを受け、保存食容器の完全設置を徹底し、食中毒防止意識の向上に努めた。

六、区内魚介類販売店の洗浄そう改善の推進は組合員、職員の熱心な努力により約九割の店がステンレス製のそうを設置されましたが、さらに調理台のステン巻き、店の増設増加しつゝあり、店舗のイメージが大変明るい方向に向かっていることは誠に推進が期待されます。

七、「食中毒予防週間」の実施にもなるポスターの配布について

協会員に対してポスターを配布し、調理場内に見易い場所に掲示し、衛生思想の向上に努めました。

八、各種講習会に対する積極的な参加

① 八月二日 調理パン製造業者に対する講習会

② 九月二十日 集団給食施設従事者に対する講習会

③ 九月二十二日 (以上会場：保健所)

④ 七月二十八日 仕出し弁当に関する特別講習会

(会場：神戸海員会館)

⑤ 七月二十六日 アイスクリーム類(ソフトクリーム)の衛生に関する講習会

(会場：勤労会館)

⑥ 九月七日 (会場：兵庫保健所)

⑦ 十月十七日 ふぐ調理講習会

(会場：生田公会堂)

九、常任理事会の開催

六月一日保健所の会議室において下記の議題について討議しました。

(1) 昭和四十六年度事業報告案、決算報告案について

(2) 昭和四十七年度事業計画案、予算案について

須磨支所

最近では、食品衛生に関する記事が毎日のように新聞やテレビを賑わしています。また、食品衛生における消費者活動は年々活発になり、確立されつつあります。このように消費者の方々もよく勉強しておられるので、我々もそれに負けないよう勉強するとともに、敵対するのではなく、一致協力して改善して行くという姿勢が必要であると考へを強くしました。

当支所の活動状況はつぎのとおりです。

一、お買物パトロール

須磨区役所振興課主催のお買物パトロールに、須磨保健所、食品衛生検査車「あじさい号」とともに積極的に協力しました。これは、須磨区消費生活問題懇談会のメンバー(婦人)約十名が毎月一回、区内の市場やマーケットを中心に衛生、表示、計量等をチェックし、もし改善点や問題点があれば、役所、業者、消費者の三者で検討、改善して行くというものです。これまでに実施したのは、八月：板宿連合市場、九月：月見山地区、灘神戸生協須磨店、十月：タイエー板宿店、十一月：若宮市場、東須磨市場で、他の地区も順次実施する予定です。消費者から出された意見はやはり取扱い面の指摘が多く、たとえば、①お食品を扱った手で②お食品に触れる。③フ

ンが少なく、汚れている。④照明器具による熱で食品が変質しないか。⑤表示の見にくいものがある。などでした。これは今後十分反映してゆきたいと考えています。

二、講習会

(1) 食品関係業者等

① 五月十日 病院給食従事者

② 五月十七日 保養所従事者

③ 六月九日 飲食店従事者

④ 九月二十八日 酒類販売店業者

(2) 消費者

① 七月二十八日 地区婦人会

② 十一月三十日 幼稚園PTA

三、機関紙発行

当支所独自の機関紙「須磨食品衛生」第五号を発行。毎年一回発行していますが、ユニークなものであると会員に好評を得ています。

四、見学会

十月十九日、須磨保健協会と共催で、食品衛生施設の見学をかねて赤穂御崎へバス旅行に行きました。

五、受賞(当支所関係者)

(1) 日本食品衛生協会長賞

食品衛生功労者として藤本九四郎氏が表彰されました。

(2) 市長表彰

食品衛生功労者 藤本九四郎

優秀団体 板宿連合市場 (会長三坂則正)

(3) 市食品衛生協会長表彰

食品衛生功労者 古本 直 大倉 喜蔵

食品衛生優良施設 上野隆生 (前岡日出子)

優秀団体 東須磨市場 (会長平野敏夫) 須磨喫茶飲食組合 (組合長海津尚)

優良従業者 川辺善運 (合資会社いなりや) 酒井 勲

垂水支所

(大貴清鈴店) 広田真規 (KK長崎堂本店)

「食品衛生の日監視」

四十七年度より、従来と違ったやり方で行っている。まず、消費者代表と保健所職員、協会役員、それに消費経済の立場から区役所振興課職員も加わって、市場、マーケット、商店街をパトロール、あとでそれぞれの立場からの意見をまとめ、それを時間をずらして開いた消費経済地区懇談会の席上で発表する。そしてみんなでディスカッションを行う。この方式は、パトロールによってえられる食品衛生知識のひろがり、話を聞いた店舗の衛生状態のみでなく、食品公害の問題にまでおよび、このことについて、消費者の関心が深いことを示している。

実施状況

三月十一日 旧方式でタイエー垂水店、タルセン

八月十日 塩屋地区として、塩屋商店街、灘神戸生協塩屋店

九月十一日 霞ヶ丘・垂水地区として、タイエー垂水店、垂水販売市場、天の市場

十月十四日 神陵台・西舞子地区として、ピーコックスストア、明舞商店街

十二月十五日 高丸・名谷地区として、タイエー垂水店、垂水販売市場


三月二十九日 垂水地区において、優良店舗保健所長表彰一件、同協会長表彰三件、優良従業者六名の表彰式を行った。

▼施設見学会

十一月二日、和歌山県のミカン加工工場である南海果工(株)と大阪市の西淀川公設市場を見学した。南海果工(株)では、ミカン果汁の濃縮設備、西淀川公設市場では、明るく掃除のゆきといた店舗、清潔な揃いの服装、それに市場とついで大規模なワッシャーのついたゴミ焼却炉が印象的で非常に参考となった。

文明堂のカステラ

カステラは1番 電話は2番(575)



文明堂のロゴと「名物いろいろ」の文字。

御贈答には...

文明堂のロゴ

文明堂 神戸店(兵庫区福原口)

各百貨店食料品売場

カステラは1番 電話は2番(575)

本店/長田神社参道筋 691-0987

垂水店/たるせん、板宿店/板宿名店デパート

長田店/山陽長田ショップ

直売店/そごう神戸店・ニュー湊川

